

2012 年度 通訳案内士試験 一次英語本試験解答

問題 1 全訳

東洋文化に触れる経験が乏しかった西洋人は、「顔」という概念の正体はいったい何だろう、とあれこれ思いをめぐらすものだが、彼らも、とにかくその「顔」というものが非常に重要なものだということだけは聞き及んでいる。いわゆる「顔」とは、別の文化圏における「名誉」に相当するものなのだろうか。あるいは「評判」とか「イメージ」などの類似概念であるのか。顔を立てるとか「顔を潰」さないようにする、ということに常に気を配るという習慣は、一種の文化的神経症、すなわち、何か具体的なものというよりも、他人が自分をどう思うかという、いわば空気のようなものを過度に気にすることなのか。人間関係の視点からは、自分が他人にどう思われているのか、いかに自分が所属する集団の恥とならないような行いをするか、ということが最も重要なのだ。日本における「顔」の概念を理解する上で、時に困難が伴いがちなのは、西洋の価値観が個人を強調していることが主な原因だ。これとは逆に、日本人は、家族、学校、会社、など自分が所属している集団に重きを置く。よって日本人にとっては、人とお互いをどのように扱われるかが一番大切なのであり、①それゆえに、他人を軽んじたり、または逆に自分が他人から軽んじられたと感じたり、他人に恥を搔かせたり、または逆に自分が他人から恥を搔かされたりすれば、世渡りのために必要不可欠なその微妙極まりない人間関係のあやを損なってしまう。日本においては、他人が自分をどう思うか、ということこそが、人々の第一の関心事なのである。

この「顔」という言葉ほど、自他が互いをどう見るか、ということに対する感性をうまく言い当てたものはない。②日本の母親は自分の子供に、決して物事を断行したり断言したりしてはいけない「さもないと他人に笑われるよ」と教える。まさにこれは顔を重視するがゆえの配慮であり、これこそが日本文化内において最も強く働く社会秩序維持手段、すなわち「恥」として重要なのである。日本社会は「恥の文化」に根ざしているとしばしば説明される。この文化においては、人々の規範的行動が外部社会からの圧力によって確保される。これは、西洋社会における行為規範が、一般的には心の内部、たとえば罪の意識によって導かれることと対比される。これが「良心」とか「神を畏れる」という言葉の意味である。この恥の文化と罪の文化の相違は有名ではあるが、もちろん両者の境目は常に明確というわけではない。どこの社会においても、個人が、他人が何を言うか、何を考えるか、にピリピリすることはあるし、日本人が、③逆境においては、変えられようもなさそうな内心のジャイロスコープに従って取るべき態度を決める、ということだってある。しかしそれでも、他の人が自分のことをどう思うか、特に自己が属する集団内部の他の構成員がどう思うか、を心配すべしとすることは、日本においては基本的な価値感であり、避けようのない現実なのだ。

1-1 (A) is (B) of (C) between

1-2 上記

1-3 The Japanese mother teaches her child not to do or say certain things

1 番目イ 4 番目オ 6 番目ク

1-4 社会の秩序を維持する手段としての行為規範が、外部からの圧力によって決定される文化 (40 字)

1-5 良心

問題 2 全訳

仏教は、7 世紀前後に中国から日本へ、一種の文化的融合の波の一つとして持ち込まれた。仏教は神道に比べて、より複雑であり、かつハッキリと来世志向である。すなわち仏教は肉体よりも精神を重視し、悟りへとつながる精神修養によって、現世の苦しみ、すなわち輪廻からは解脱できると説いている。その後、数百年にわたって、仏教と神道はその要素がお互いに紛争と習合を繰り返してきたけれど、(1)仏教と神道は、日本における体系化された宗教における二大支柱となり、その社会的機能において相互に補完しあう関係にあった。それはつまり、神道が生に関する事柄を扱ったのに対し、仏教は死に関する事柄をつかさどったということである。

この両者のどちらも、天の裁き、慈悲、応報や罰については何も説いてはいない。一方で西洋においては、これらの教えは一般的によく知られている (ただし仏教では、カルマという因果応報のメカニズムに基づいて、一種の壮麗なる天国と、逆に身の毛もよだつ地獄とが作られているのだが)。どちらも永遠については言及していないし、どちらも、愛や恐れを含んだ神との個人的感情的関係を前提としていない。

むしろ、日本における宗教は実用的、折衷的、寛容的、そして機能的であり、人間生活と社会的関係における諸問題を解決していくための道具であるといえる。(2)たとえば、ビジネスマンは同僚の仏式葬儀に参列し、その後家に戻ってくると、玄関から家に入る前に、その葬式で配られた小さい袋に入った塩を撒くことによって、自らを神式で清めるのである。

問題 3

(1) Both *tanka* and *haiku* are traditional forms of Japanese poetry. Whereas *tanka* follows a 5-7-5-7-7 syllable form, *haiku* has a 5-7-5 system. *Tanka* frequently expresses love, while *haiku* emphasizes the appreciation of nature with the inclusion of one seasonal phrase called a *kigo*. (43 words)

(2) *Furikae-kyujitsu* is a transfer holiday. If a national holiday falls on Sunday, the following Monday will act as a substitute. This system will increase the number of holidays, allowing the government to deal with the international criticism for the perception of long working hours in Japan. (46 words)

問題 4 全訳

西洋人に「日本庭園といえば、まず何が頭に思い浮かぶか」と尋ねれば、いろいろな答えが返ってきてそうである。ある者は、人口の丘と池と曲がりくねった小道と美しい橋の下を泳ぐ極色彩の鯉が観られる遊歩式の庭園を思い浮かべるだろう。このような遊歩式庭園は、正式には回遊式庭園と呼ばれるが、西洋においてかなりたくさんのもものが公開されている。“Memoirs of Geisha”という 2005 年の映画は、カリフォルニアにあるいくつかの有名な庭園でそのロケが行われた。これによって、西洋人観客の回遊式庭園に対するロマンチックなイメージはより高められたのである。

(1)これとは全く対照的に、枯山水では岩が支配的な地位を占めるのであり、この枯山水は京都の禅寺である龍安寺によって非常によく知られるようになった。このようなイメージが広がったこともあって、岩と砂利、そしてごくごくまれに植物からなる抽象的な景色もまた、たいがいの西洋人の頭に真っ先に思い浮かぶのである。回遊式庭園と違って枯山水は、まるで一枚の抽象画のごとく、ある固定された位置から全体が見渡せるようにデザインされている。このタイプの庭園は、通常塀で囲まれ限定されたスペースの中に納まっており、戦略的に石が配置されている砂利の広がり特徴である。

この対極的な両者の中間に位置するのが、坪庭、平庭、そして茶庭である。しかしながら、これらの形式の間には重なり合いがあり、(2)それによって自分がよいと思うものを作ることが可能になっている。さらに、(3)派手さよりも控えめさが好まれることを忘れずにいるべきである。それゆえに、たとえいくら植物が好きな人でも、勝手気ままに植物を置いてはならないのであり、四季の流れの中で配置する植物がどのように見えるか、について考慮しなければならない。結局、日本庭園におけるテーマは、興奮よりも弛緩であり、刺激よりも鎮静である。

4-1 (a)—(3) meandering (b)—(4) entirety (c)—(1) soothe (d)—(2) stimulate

4-2 上記

4-3 There is, however, an overlap among the styles (that ^{ウ エ カ ア キ イ オ} frees you to develop what works) for you.

4-4 上記

4-5 to

問題 5

- (1) 代金引換 : cash on delivery
- (2) ヒヤシンズ : hyacinth [háĩsĩnθ]
- (3) (鉄道)の踏切 : railroad crossing
- (4) 家紋 : family crest
- (5) 老眼鏡 : reading glasses
- (6) 除染 : decontamination

- (7) 体重計 : bathroom scale / bath scale
- (8) 鳥居 : Shinto shrine gate
- (9) 軒 : eave(s)
- (10) ピーマン : green pepper / bell pepper/ pimento
- (11) 酒粕 : sake lees / sake sediment
- (12) 鼈 (すっぽん) : Chinese soft-shell turtle
- (13) 印籠 : portable medicine or seal case designed to be hung from an obi (kimono sash)
- (14) コンセント : outlet/ socket
- (15) 東京証券取引所 : Tokyo Stock Exchange

問題 6 .

(1) Despite the decrease in the use of *sentō* (public bathhouses), *onsen* (hot springs), continue to enjoy enormous popularity. Soaking in a huge bath with legs outstretched is immensely enjoyable and highly relaxing.

(2) Asians tend to see the significance of *karaoke* as joining the party and trying to sing regardless of their musical talents. Westerners, on the other hand, tend to see *karaoke* as a contest of talent.

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....